## BEFSR41C-JP IP Unnumbered 接続 設定ガイド

BEFSR41C-JP はファームウェアバージョン V1.07JP より、8 個または 16 個の固定 IP アドレスを使用する IP Unnumbered 接続に対応しました。

インターネット接続の際に IP Unnumbered を利用される場合は、以下の手順を参考に設定を行ってください。

※この手順書では、プロバイダより、固定アドレスとして「10.0.0.40/29(255.255.255.248)」の 8 個が割り当てられた場合の例を元に説明を行なっております。

プロバイダから、10.0.0.40 / サブネットマスク 255.255.255.248 が提供された場合、有効な IP アドレスは 10.0.0.41~10.0.0.46 となり、本ガイドでは、以下のように設定を行ないます。

BEFSR41C-JP の WAN 側 IP アドレス 10.0.0.41(PPPoE 接続により自動割当)

BEFSR41C-JP の LAN 側 IP アドレス 10.0.0.42

コンピュータ用 IP アドレス 10.0.0.43 ~ 10.0.0.46

なお、実際のご契約で有効な IP アドレスについては、ご契約のプロバイダまでご確認下さい。

#### 1) ファームウェアのアップデート

リンクシスのホームページ(http://www.linksys.co.jp)から、最新のBEFSR41C-JP 用ファームウェアファイル(V1.07JP、またはそれ以降)をダウンロードし、ファームウェアのアップデートを行ないます。アップデート方法は、ダウンロードしたファイルに同梱されているアップグレード手順書を参考にしてください。



(画面はサンプルです。実際のダウンロード画面とは異なる場合があります。)

#### 2) 設定画面ヘログイン

Web ブラウザ(Internet Explorer5.0 以上)を起動し、アドレス欄に「http://192.168.1.1/」と入力して、BEFSR41C の設定画面にアクセスします。ログイン画面が表示されたら、ユーザー名欄は空欄のまま、パスワード欄にBEFSR41Cに設定されているログインパスワードを入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。(「192.168.1.1」および「admin」は、BEFSR41C に出荷時設定されている IP アドレス・パスワードです。出荷時から設定変更をされている場合は、変更した IP アドレス・パスワードを入力してください。)



#### 3) 接続タイプの変更

設定画面が表示されたら、「設定タイプ」の右にある三角印をクリックし、表示される一覧から、「IP Unnumbered (PPPoE)」を選択します。



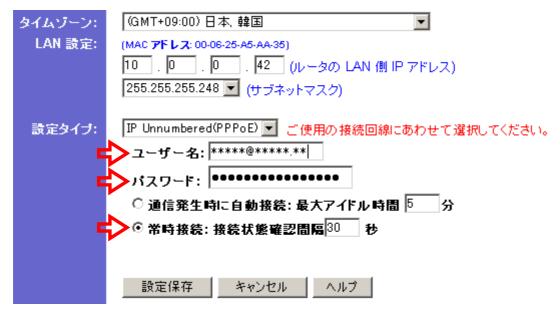
#### 4) LAN側IPアドレス、サブネットの設定

プロバイダから指定された IP アドレスのうち、BEFSR41C-JP の LAN 側に設定する IP アドレス (10.0.0.42)を「LAN 設定」に入力します。サブネットマスクは自動的に「255.255.255.248」が選択されます。変更が必要な場合は、三角印をクリックし、表示される一覧から適切な設定を選択してください。

タイムゾーン:	(GMT+09:00) 日本, 韓国
LAN 設定:	(MAC <b>アドレス</b> : 00-06-25-A5-AA-35)
=	▶ 10 . 0 . 0 . 42 (ルータの LAN 側 IP アドレス)
=	<b>&gt;</b> 255.255.258.248 <b>▼</b> (サブネットマスク)
設定タイプ:	IP Unnumbered(PPPoE) ▼ ご使用の接続回線にあわせて選択してください。
	ユーザー名:
	パスワード:
	⊙ 通信発生時に自動接続: 最大アイドル時間 5 分
	〇 常時接続: 接続状態確認間隔 30 秒
	設定保存 キャンセル ヘルプ

### 5) ユーザー名・パスワードを設定

プロバイダから指定されたユーザー名・パスワードを設定タイプの「ユーザー名」「パスワード」欄に入力してください。また、「常時接続:」を選択してください。



以上でルータの設定は終了です。

設定内容を確認いただき、「設定保存」ボタンをクリックして、登録内容を保存してください。

※設定保存を行なうと、ルータの LAN 側 IP アドレスが変更されるため、設定画面へのアクセスが行なえなくなります。引き続き LAN 側に設置するコンピュータの IP アドレス設定を行ってください。

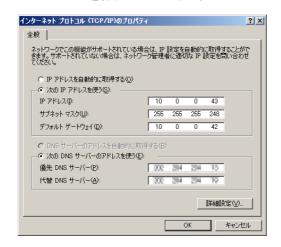
#### 6) LAN 側に設置するコンピュータの IP アドレスの設定

LAN内に設置されているコンピュータなど、プロバイダから提供されたIPアドレスを使用する機器のIPアドレスを使用可能な範囲内のIPアドレスの手動で設定してください。

設定例:)

IP アドレス: 10.0.0.43 (コンピュータ用のうち、いずれか一つ)サブネットマスク: 255.255.255.258 (プロバイダ指定のサブネット値)デフォルトゲートウェイ: 10.0.0.42 (BEFSR41C-JP の LAN 側 IP アドレス)優先(代替) DNS サーバ: プロバイダ指定のアドレスを入力してください。※

※プロバイダから DNS アドレスの指定が無い場合は、接続完了後にステータス画面の「WAN」部分に表示される DNS サーバのアドレスを指定してください。



#### 7) 接続の確認

BEFSR41C の設定画面にアクセスし、「ステータス」画面にて接続が正しく行なわれている事を確認してください。



# ご注意ください!



IP Unnumbered による接続を行なうためには、お客様のご契約されているプロバイダが、IP Unnumbered 接続に対応するサービスを提供しており、また IP Unnumbered 接続の契約が完了している必要があります。詳しくは、ご利用のプロバイダへお問い合わせください。



設定を行なう前に、プロバイダから送られた資料を十分にお読みいただき、設定内容を確認してください。



IP Unnumbered 接続の設定を行なうと、NAT(IP マスカレード)機能が自動的に停止し、 LAN 内のコンピュータなども直接インターネットに接続されている状態になります。セキュリティには十分ご配慮ください。



IP Unnumbered 接続の設定を行なうと、BEFSR41C-JP の DHCP サーバ機能も自動的無効になります。LAN 内に設置するコンピュータなどの IP アドレスは手動にて設定ください。